

学校より



# お逢う地

R6年度 学校教育目標

しなやかに生きる力を身に付けた生徒の育成

～自分らしく・あなたらしく～



6年生への入学説明会。新生徒会長、新副会長が進行しました。2人の成長ぶりに小6時を知る先生が感激。

## 12月のPICK UP!

12/12(木)小学校6年生に向けた入学説明会を行いました。前半は校長と生徒指導主事、青山新生徒会長・谷口新副会長から中学校生活の概要を紹介し、後半は中3の生徒全員との交流会を行いました。緊張した6年生の気持ちを和らげるため、突然ジェスチャーゲームが始まったり、ホワイトボードを使ってお互いを知るエクササイズを行ったり、伝言ゲームで盛り上がりたりと各グループ全力でおもてなしをしていました。もちろん、小学生の質問にも丁寧に答えていましたよ。



## 連絡先

電話番号 : 0955-62-2814

WEB サイト :

<https://www.education.saga.jp/hp/ochi-j/>

緊急メールアドレス : 中止

はなまる連絡帳での対応に変更します。

R6.12.24 第7号

文責 校長 牛草 美佳

## 2学期無事終了 ありがとうございます

大きな事件や事故もなく、本日を迎えられたことを嬉しく思います。学校教育へのお力添えをありがとうございました。

1年生は、先輩たちの姿を手本に、たくさんの経験や講話等の機会を経て、少しずつ大人への階段を上り始めています。自分の姿が他の人にどんな風に見えるのかを考えながら学校生活を送るようになってきました。

2年生は、次世代の相知中のリーダーとして羽ばたこうと意欲的な姿を見せています。友達との人間関係と自分の感情との間で大きく心を揺らしている生徒達もいますが、この思春期の苦しさを乗り越えたとき、自分らしさが見つかります。

3年生は、これまでに自分が送ってきた2年半の中学校生活を受け入れる覚悟と、高校受験(受検)挑戦への不安に、一人一人が精いっぱい向き合っています。これまでの人生の中で一番辛い時かもしれません。友達と支え合う姿が随所に見られます。

ご家庭でもお子様の成長を学校と一緒に見守ってください。

## 子育てサロン 幸せな時間



中3の家庭科で保育を学習します。その一環として

12/2・3日の両日、唐津市子育て支援情報センターの協力を得て、子育てサロンを行いました。赤ちゃんとも遊んだり、保護者の方の子育ての話の聞いたりして、教科書だけでは学べない、心が温くなる体験をさせてもらいました。

眠ってしまった赤ちゃんを起こさないように、時間いっぱいずっと抱っこしていて、「腕が変な感じです。」と話していた生徒もいました。参加した生徒全員が、普段の中学生らしい頼もしい姿とは少し違って、何も構えることのない、全てを受け止めるような愛情いっぱいの表情を見せていました。

子どもが大きくなるとちょっと忘れてしまいがちですが、保護者の皆さん、子育ては大変だけど幸せですね。

## 入賞おめでとう



唐津市長旗杯野球大会 3位 野球部

佐賀県吹奏楽大会 銅賞 吹奏楽部

佐賀県吹奏楽ソロコンテスト

(打楽器部門) 銀賞 江里 陽花さん

(木管楽器部門) 銅賞 武田 和佳奈さん

唐津市秋季卓球大会 (中学女子個人)

優勝 築山 季代さん

英語検定試験

準2級 坂本 菜月さん・進藤 香珀さん

3級 山下 和濡さん・江里 陽花さん

川上 彰太さん・能隅 彩音さん

田代 聖乃さん・荒木 咲奈さん

原田 チアンさん・峰 藍里さん

4級 大谷 咲希さん

青少年読書感想文コンクール地区審査

自由図書 入選

川下 すいさん・久保 心菜さん

小柳 唯花さん・岡崎 絵菜さん

坂本 菜月さん・松永 璃亜さん

能隅 彩音さん・荒木 咲奈さん

武田 和佳奈さん・田代 聖乃さん

佐賀県学童美術展 平面部門

県特選 南里 優希さん

県入選 原 彩花里さん

田代 聖乃さん

山崎 詩織さん

地区入選

中森 巧登さん・川下 すいさん

尾崎 心さん・久保 心菜さん

古賀 碧透さん・小柳 唯花さん

井手 和羽さん・青木 梨佳さん

古賀 皐誠さん

江藤 圭凜さん・平田 航己さん

山口 紗弥さん・宮崎 玲臣さん

山下 晴己さん・織田 絢人さん

吉野 沙耶さん・山添 佑葵乃さん

川原 唯花さん・江里 陽花さん

荒木 咲奈さん・武田 和佳奈さん

山口 陽久さん



## 「認知症理解のための絵本教室」



今年も相知町社会福祉協議会様と虹のポケット様のお力添えを得て、認知症理解の講座が開かれました。中学生のグループの中にどんどん入り、会話をしながら、認知症の方へのよい関わり方のアイデアを引き出してくださいました。

認知症について若年層の啓発に町を挙げて取り組んでいるのは相知町だけだそうです。誰もが住みやすい街づくりを、長いスパンで目指す地域の取組の素晴らしさを感じています。

## 自分らしく？自分の好き勝手？

2年1組が道德の授業で「自分らしく」とはどうあることかを学びました。

相知中の職員は学校教育目標に向けて全力で取り組んでくれるので、学校全体の雰囲気がとてもおのびのびとしています。生徒がやりたいと言い出したことは応援しましょう、生徒の主体性を大事にしましょうといった校長の願いを次々に実現させてくれます。

一方で「自分らしさ」と「自分の好き勝手」をはき違えてしまう生徒も出ています。ルールを守らなかったり、相手を傷つけてしまったりする「自分らしさ」は正しいのだろうか。そんなことを考える時間になりました。

ルールを変えたければ自分の判断で勝手にするのはなく、声を挙げ仲間を増やして、変える手続きを取ればいい。相知中の職員は皆、その声に耳を傾ける力があります。自分の気持ちや考えを伝えるときに、相手のことを配慮しながら上手く伝える方法があることを学ぶ。そうすれば、全員が(生徒も職員も)いつも穏やかな学校生活を送ることがができます。そんなことを学ぶのが中学校の3年間だと思っています。

ご家庭でも是非、そんな話をしてみてください。子ども達は純粋なので、周りの大人の鏡のような考え方をします。家庭と地域と学校とで、子ども達の周りが愛であふれるように温かく包んでいきましょう。

まずは、玄関を出る子ども達の制服の着こなしを気にしてあげてください。そして、強い口調で「ちゃんとせんね!!」ではなく「ボタンが外れてるよ。」「シャツが出ちゃってる。」「危ないから靴のかかと踏まないで。」と伝えてみましょう。素直な相知の子ども達はきっとその場で直せます。

2学期もたくさんの生徒が様々なことにチャレンジし入賞を果たしました。相知町の誇りです。